

各部署等における対応状況（平成28年9月15日現在）

	項目	時期等	内容	今後の予定
防災対策部	熊本市への物資支援 (関西広域連合からの物資支援要請)	4/18~19	<ul style="list-style-type: none"> ・物資隊：4/17 に県保有のアルファ化米(3,400食)を公用車2台で搬送 →熊本市物資拠点 KKWING へ搬送 →調整の結果、避難所であるアクアドームくまもとへ直接搬送 ・先遣隊：4/18 に県保有及び市町保有のアルファ化米(95,780食)を一旦県庁へ集約し、三重県トラック協会保有のトラックで搬送 →熊本市物資拠点 KKWING へ搬送 →調整の結果、避難所であるアクアドームくまもと、及び城彩苑へ直接搬送 	4/19 で終了
	<u>市町による被災地支援活動</u>	4/25~5/8 5/24~6/4 5/4~7 6/22~30 6/14~7/1 6/1~6/30 <u>10/4 ~</u> <u>12/22</u> 5/12~6/8 5/9~6/4 6/18~7/1 6/18~7/1 5/12~6/1 4/30~5/14	(いなべ市) <ul style="list-style-type: none"> ・保健師ら3名1班を交代で熊本県益城町へ派遣 (四日市市) <ul style="list-style-type: none"> ・要約筆記者1名を熊本市へ派遣 (津市) <ul style="list-style-type: none"> ・職員(保健師)1名を西原村へ派遣 (伊勢市) <ul style="list-style-type: none"> ・職員2名を御船町へ派遣(家屋被害認定2次調査)(2名×2班:延べ4名) <u>(名張市)</u> <ul style="list-style-type: none"> ・職員2名を交代で熊本県御船町へ派遣 ・職員(延べ6名(土木技師))を交代で熊本県嘉島町へ派遣(個人住宅解体費用算定業務等) (菰野町) <ul style="list-style-type: none"> ・職員2名を交代で熊本県南阿蘇村へ派遣 (大紀町) <ul style="list-style-type: none"> ・職員7~13名を1班とし、交代で熊本県嘉島町、御船町へ派遣 (大台町) <ul style="list-style-type: none"> ・職員1名を交代で熊本県御船町へ派遣 (南伊勢町) <ul style="list-style-type: none"> ・職員1名を交代で熊本県御船町へ派遣 (御浜町) <ul style="list-style-type: none"> ・職員2名を交代で熊本県南阿蘇村へ派遣 (紀宝町) <ul style="list-style-type: none"> ・職員2名を交代で熊本県南阿蘇村へ派遣 	

戦略企画部	県職員有志による義援金募集	4/18～28	熊本地震災害に対する県職員有志による義援金を募集し、4,505,199円を4月28日に「三重県職員有志一同」名で日本赤十字の義援金口座へ振込	
	県ウェブサイトへ「熊本地震に関する支援」ページを公開	4/21～	三重県ウェブサイトへ「熊本地震に関する支援」ページを公開し、県、市町の支援情報、義援金の受付団体について情報提供	
総務部	南阿蘇村への職員派遣（全国知事会からの派遣要請に基づき、中部圏ブロックの枠組みの中で派遣）	4/24～ 5/20	<ul style="list-style-type: none"> ・第1班 4月24日から4月30日まで 戦略企画部、総務部 ・第2班 4月28日から5月4日まで 環境生活部、地域連携部 ・第3班 5月2日から5月8日まで 健康福祉部、雇用経済部 ・第4班 5月6日から5月12日まで 農林水産部、出納局 ・第5班 5月10日から5月16日まで 県土整備部、企業庁 ・第6班 5月14日から5月20日まで 教育委員会、病院事業庁、監査委員事務局、総務部 <p>※派遣人数：1班5名体制 ※活動内容：久木野中学校体育館（救援物資基地）での物資搬出入及び仕分け作業</p>	県は第6班の派遣をもって終了。（全国知事会中部圏ブロックとしての派遣も5月23日で終了。）
	<u>大津町への職員派遣（全国知事会からの派遣要請に基づき、中部圏ブロックの枠組みの中で派遣）</u>	<u>7/19～8/9</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・第1班 7月19日から7月25日まで 総務部、防災対策部 ・第2班 7月24日から7月30日まで 県土整備部、議会事務局 ・第3班 7月29日から8月4日まで 県土整備部、戦略企画部 ・第4班 8月3日から8月9日まで 教育委員会、環境生活部 <p>※派遣人数：1班2名体制（<u>建築技師・その他職種</u>） ※活動内容：<u>家屋被害認定2次調査（被災した一般家屋での調査）</u></p>	県は第4班の派遣をもって終了。（全国知事会中部圏ブロックとしての派遣も8月9日で終了。）
	自動車税（定期課税分）の納期限変更	5/2,8/3	熊本県、大分県の納税者に対し、お見舞い文書とともに、納期限を5月31日から8月31日に延長した旨通知し、納税通知書を8月3日に発送	国税及び熊本県が定める延長後の期限8月31日

	個人の事業税、不動産取得税等の課税（納税通知書の発送）の保留	8/10、8/1	熊本県、大分県の納税者に対し、国税及び熊本県が定める延長後の期限まで納税通知書の発送を保留しており、個人事業税は8月10日、不動産所属税は8月1日に発送（以降、随時発送）	国税及び熊本県が定める延長後の期限8月31日（8月以前分）
	法人二税等、申告期限の延長	随時	熊本県の納税者に対し、国税及び熊本県が定める延長後の期限まで申告納付期限を延長	
	災害被害者に対する県税の減免等について	随時	各税目において減免規定あり	
健康福祉部	医療救護班派遣	4/20 5/12	<ul style="list-style-type: none"> ・第1班 山都町、阿蘇市へ4人を派遣（三重大学医学部附属病院） ・第2班 阿蘇市へ6人を派遣（松阪市民病院） ・第3班 阿蘇市へ6人を派遣（県立総合医療センター） ・第4班 阿蘇市へ5人を派遣（市立四日市病院） ・第5班 阿蘇市へ5人を派遣（鈴鹿中央総合病院） 	5/12で終了
	DMAT ロジスティックsteam派遣	4/22～30	<ul style="list-style-type: none"> ・第1班 熊本市へ1人を派遣（鈴鹿中央総合病院） 	4/30で終了

	DPAT 派遣	4/17 ~ 5/31	<ul style="list-style-type: none"> ・第1班 熊本市へ11人(2隊)を派遣 (国立病院機構榊原病院、三重県立こころの医療センター) 被災した精神科病院入院患者の他院への搬送支援、DPAT 調整本部において各県 DPAT 隊の派遣調整などを実施 ・第2班 阿蘇市へ5人を派遣 ・第3班 阿蘇市へ5人を派遣 (三重県立こころの医療センター) ・第4班 阿蘇市へ4人を派遣 (松阪厚生病院) ・第5班 阿蘇市へ4人を派遣 (鈴鹿厚生病院) ・第6班 阿蘇市へ4人を派遣 (信貴山病院分院上野病院) ・第7班 阿蘇市へ4人を派遣 (小児心療センターあすなろ学園) 第2～7班 避難所などで被災者のこころのケア や被災児童保護者等に子どものストレスケアの講義 などを実施 	5/31 で終了
	災害義援金募金	4/18 ~ H29.3/31	<p>本庁舎、各地域総合庁舎、総合博物館、美術館、総合文化センター、図書館、齋宮歴史博物館に募金箱を設置</p> <p>【8月31日時点累計】 332,583円</p>	平成29年3月31日まで延長
環境生活部	災害廃棄物処理の支援(廃棄物・リサイクル課)	4/27~6/1 5/29~6/3	<p>被災地の熊本市内で発生する生活ごみ等の収集運搬を支援するため、県内市町等が熊本市へ廃棄物収集運搬車両(パッカー車)を職員とともに派遣。(7市1組合から延べ63台が派遣)</p> <p>【派遣市町等】・四日市市、津市(2回)、伊勢市、桑名市、伊賀南部環境衛生組合、伊賀市、松阪市、いなべ市</p> <p>熊本県益城町の災害廃棄物処理の支援のため、(一社)三重県清掃事業連合会から作業員を派遣。(5/29~6/3、派遣人員:2名)</p>	6/1 で終了 6/3 で終了

<p>災害ボランティアの支援 (男女共同参画・NPO課)</p>	<p>4/27～</p>	<p>4/27 から官民協働による平成 28 年熊本・大分地震支援「みえ災害ボランティア支援センター」を開設。 (活動内容) ・ボランティア活動についての相談・情報提供 ・被災地内外に設置された災害ボランティア支援組織との連絡調整 ・災害ボランティア活動支援金の募集 ・災害ボランティア活動費の助成事業 ・みえ災害ボランティア支援センターのHP や Facebook 等を通じて、被災地におけるボランティア活動の方針や県内外における支援活動の状況等を随時発信。 ※災害派遣等従事車両証明書発行 5/3 から「平成 28 年熊本・大分地震支援災害ボランティア活動交通費等助成事業（以下、「交通費等助成事業」という。）」の募集を開始。 5/11～5/14 現地のボランティア支援組織等の状況を把握するため、センター長他 2 名が熊本県・大分県へ現地入り。 5/12 に「交通費等助成事業」の募集を予算額に達したため終了。 5/27 から「ボランティア活動支援金」の募集を開始。 6/5 に「第 1 回熊本・大分地震支援活動報告会ー三重県からできることを考えようー」を開催（参加者 54 名） 6/14 から「交通費等助成事業」の第 2 次募集の受付を開始。 7/15 で第 2 次募集を終了し、7/20 から「交通費等助成事業」の第 3 次募集の受付を開始。 <u>8/19 で第 3 次募集を終了し、8/23 から「交通費等助成事業」の第 4 次募集の受付を開始。</u> 8/31 に「ボランティア活動支援金」の募集を終了。(13 件、322,925 円)</p>	
<p>市町による給水支援活動 (大気・水環境課)</p>	<p>4/18～29</p>	<p>【日本水道協会三重県支部による給水支援対応状況】 (4/18～4/22) 津市 (4/23～4/29) 伊勢市</p>	<p>三重県の支援は、4/29 で終了</p>

	熊本地震支援コーナーの設置 (文化振興課・図書館)	5/10～ 7/22 ～ 10/10 まで キャンペーンとして継続	図書館において、5/10 から「熊本・大分地震支援コーナー」を設置し、7/22 からは「知る、行く、つながる。熊本・大分と東北」キャンペーンを開催。観光ポスター展示や観光情報パンフレットの配布、防災関連展示などを行っている。(キャンペーン参加図書館：県立図書館含め県内市町図書館等 49 館)	-
農林水産部	<u>美里町への職員派遣(地方自治法の規定に基づき協定を締結し派遣)</u>	<u>7/19 ～</u> <u>H29.3/31</u>	<u>期間中、3 名を交代で派遣。</u> <u>※派遣人数：1 名(農業土木技師)</u> <u>※活動内容：農地災害査定及び復旧工事</u>	
雇用経済部	義援金の募集	4/17～	三重テラスの1階ショップ店頭と2階観光案内窓口の2箇所にて実施	継続中
	チャリティーオークション	5/21	イオンモール岡山(岡山県岡山市北区)にて開催した「みえ伊勢志摩フェア」において、チャリティーオークションを実施し、売上13,000円を義援金として寄付。	
県土整備部	被災建築物応急危険度判定士の派遣	判定実施期間 4/23～25	広域要請の第2次として、熊本県へ県職員2名、市職員8名、関係団体(一般社団法人三重県建築士会)2名の合計12名を派遣 熊本市内で判定活動を実施	熊本県外からの支援は 5/5 で終了
		判定実施期間 4/26～28	広域要請の第3次として、熊本県へ県職員2名、市職員8名、関係団体(一般社団法人三重県建築士事務所協会)2名の合計12名を派遣 熊本市及び益城町で判定活動を実施	
	被災宅地危険度判定士の派遣	判定実施期間 4/29～5/1	広域要請の第3次として、熊本県へ県職員3名を派遣 益城町で判定活動を実施	熊本県外からの支援は 5/29 で終了
判定実施期間 5/8～10	広域要請の第4次として、熊本県へ桑名市職員3名を派遣 南阿蘇村で判定活動を実施			

	県営住宅の提供	4/21～	<p>①県営住宅21戸（四日市市8戸、鈴鹿市4戸、津市9戸）が提供可能であることを公表。家賃は無償、敷金及び連帯保証人は不要で、入居期間は<u>平成30年3月31日までとする。</u></p> <p>②5月9日から被災者1世帯（2名）が県営住宅に入居している。</p> <p>（参考） 市営住宅については64戸（津市20戸4/27から、伊勢市5戸4/25から、松阪市13戸4/22から、鈴鹿市13戸5/10から、名張市3戸4/28から、伊賀市10戸5/17から）が提供可能であることを公表。</p>	引き続き入居の申込みがあれば適切に対応していく。
	<u>熊本県への職員派遣（地方自治法の規定に基づき協定を締結し派遣）</u>	<u>8/1～</u> <u>H29.3/31</u>	<p><u>期間中、3名を交代で派遣。</u></p> <p><u>※派遣人数：1名（土木技師）</u></p> <p><u>※活動内容：道路の災害復旧にかかる調査設計、災害査定等</u></p>	
教育委員会	スクールカウンセラー等の派遣	5/23～ 7/22	<p>●人数 交代で延べ9名（2名は2回派遣） ※5名が三重県教育委員会任用のスクールカウンセラー、1名が三重県教育委員会任用のスクールソーシャルワーカー、他の1名は三重県教育委員会任用外の臨床心理士</p> <p>●派遣先 熊本県熊本市内42中学校区のうち、2中学校区に派遣。</p> <p>●従事内容 児童生徒の心のケアを行うとともに、教職員や保護者への支援も行う。</p>	三重県臨床心理士会と連携し、必要に応じて対応する。